

要小だより

第18号

要小学校 発行
発行責任者 小島 正

平26. 2. 28

要小のめざす児童

思いやりのある子
集中して学ぶ子

元気な返事や挨拶のできる子

校内縄跳び大会の結果速報！

2月27日（木）の3～4校時、校内縄跳び大会が行われました。今年度も、当日の進行や運営は、体育委員会の児童が行ってくれました。最初に、低・中・高学年ブロックごとに短縄の「種目別チャンピオン」を決めました。種目別チャンピオンは、決められた跳び方で、1分間に何回跳べたかを競い合い、その種目のチャンピオンを決めるものです。低学年は両足跳びとかけ足跳び、中学年はあや跳びと交差跳び、高学年はあや跳びと二重跳びです。

その後、各学年で一生懸命練習してきた大縄での「8の字跳び」に挑戦しました。8の字跳びは、3分間に何回跳べたかを競います。チャレンジは2回で、回数の多い方が記録になります。8の字跳びは、最初に1～3年生、その後4～6年生が挑戦しました。1年生は12月から練習に取り組んできましたが、とても上手に跳べるようになってきました。2年生も昨年よりも記録を伸ばしています。今年はインフルエンザによる学級閉鎖があり、縄跳び大会が何度か延期になったので、記録を伸ばすのは難しくなっていたと思います。しかし、予想に反して、3年生と5年生が新記録を樹立しました。大縄跳びは、学級が1つにまとまる良い機会ですが、3年生と5年生のまとまりは素晴らしいものがありました。各学年の記録は、次の通りです。

1年生 111回
4年生 131回

2年生 199回
5年生 365回（新記録）

3年生 362回（新記録）
6年生 245回



8の字跳びに初挑戦の1年生



8の字跳びに挑戦する2年生



最後の8の字跳びに挑戦する6年生



円陣を組み気合いを入れる1年生



円陣を組み気合いを入れる2年生



円陣を組み気合いを入れる3年生



円陣を組み気合いを入れる4年生



円陣を組み気合いを入れる5年生



円陣を組み気合いを入れる6年生